



2026年3月18日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

山梨屈指の桜の名所、勝沼ぶどう郷駅で「勝沼さくらマルシェ」を開催します！ ～「駅を起点にした、通年のワインツーリズム®」推進へ～

- JR東日本八王子支社では、「ワインとぶどうのまち」である山梨県甲州市勝沼エリアにおいて、「駅を起点にした、通年のワインツーリズム®」の実現を目指し、勝沼ぶどう郷駅を「旅の玄関口」とするための取組みを進めています。
- 約250本もの桜(甚六桜)が咲き誇る勝沼ぶどう郷駅周辺は、山梨屈指の桜の名所。桜の開花に合わせて、3月29日(日)・4月5日(日)の2日間、「勝沼さくらマルシェ」を開催します。
- 3月29日(日)は地元NPO主催「甚六さくらお花見&春風フットパス」との合同開催、また、4月5日(日)は、中央本線とともに発展した勝沼ワイン文化の象徴である「EF64形 電気機関車」の内部見学会を行います。

【日 時】2026年3月29日(日) 10:00～17:00
4月5日(日) 10:00～17:00

【場 所】勝沼ぶどう郷駅・勝沼ぶどう郷駅前公園

【主 催】東日本旅客鉄道株式会社 八王子支社

【共 催】NPO 法人勝沼文化研究所・甚六桜管理委員会



駅前甚六公園の電気機関車
「EF64形 電気機関車」



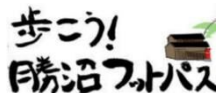
桜の勝沼ぶどう郷を走る
「E353系」

	出店者	出店日
	ぶどうばたけ(菱山中央醸造) 広大な自社畑でのぶどう栽培や手絞りワイン醸造を行う地元の葡萄屋。ぶどう酒や100%ストレートぶどうジュース、レーズン等をご用意。	3月29日(日) 4月5日(日)
	CRU COFFEE 「土着」をテーマに勝沼に根付くロースター。産地の個性や生産者が生み出した味わいを、最大限引き出したスペシャルティコーヒーをご提供。	3月29日(日) 4月5日(日)
	甲州ビール サワー、ゴーゼ、スタウトを専門で醸造。地元産の果物やハーブ、味噌等を副原料に使った、瓶内二次発酵のこだわりの酒類を提供します。	3月29日(日)
	蒼龍葡萄酒 甲州ワインの正統を100余年守り続ける、伝統あるワイナリー。銀月食堂とのコラボセットやカップ酒、各種ボトルワインを販売します。	3月29日(日)
	縁側茶房 ぶどう畑の中にある築150年の古民家カフェ。当日は地元食材を使用した手作りピザをはじめ、ワイン×お花見にピッタリな軽食をご提供。	3月29日(日)
	-Wine x Tapas- パパソロッテ ソムリエ長谷部 賢がオススメする勝沼ワインに加え、ペアリングを楽しめるパパソロッテ自慢の“Tapas”(スペイン発祥の小皿料理)をご用意。	4月5日(日)
	Sakamoto Craft “勝沼ブランド”の振興と普及を目指し、勝沼のワイナリー各社のコルクを再利用した「Wine Cork キーホルダー」を販売します。	3月29日(日) 4月5日(日)

【3月29日(日)限定企画】NPO法人勝沼文化研究所主催

～碓六さくらお花見&春風フットパス～

勝沼フットパス体験



駅周辺には碓六桜をはじめ、スイッチバックが使用されていた当時のプラットホームや、旧大日影トンネル、「EF64形 電気機関車」など貴重な鉄道遺産が多く残ります。春風の中、「勝沼フットパスの会」のガイドと駅周辺を探索しながら、一緒に歩いてみませんか？

- *開催時間 10:30～ / 13:30～(各回 約60分)
- *各回先着 30名 参加費 300円(高校生以下無料)



ガイド 三森哲也氏



過去の勝沼フットパスの様子



「なんでも・だれでもステージ」イベント

楽器演奏・バンド演奏・歌唱・コーラス・トークなど、地元有志の団体等がパフォーマンスを披露します。オープンマイクで、飛び入り参加ができるステージも用意しています。春の空の下、あなたも主役に！

- *開催時間 10:00～15:00 (雨天中止)



銀月食堂×蒼龍葡萄酒コラボセット

地元の人気店「パンとカジモト」のパンや甲州味噌を使用した銀月食堂オリジナルサンドイッチと、蒼龍葡萄酒のワインが付いたコラボセットを販売します！

- *販売時間 10:00～(30食限定販売)
- *勝沼ぶどう郷駅の蒼龍葡萄酒のブースでワインを受け取り、銀月食堂でサンドイッチを提供します。



蒼龍葡萄酒のワイン



銀月食堂オリジナルサンドイッチ

ぎんげつ小市

“野に咲く草花や木々が1番美しい”そんな想いを大切に、季節の花をやさしく束ねたブーケや暮らしにそっと寄り添うお花を届けている勝沼のフラワーアトリエ、「Bonheur(ボヌール)」の装花を特別販売します。店主さんとのお花を通じた会話も、ぜひお楽しみください。

また、開催場所の銀月食堂(カフェスペース)では、勝沼在住の「繊維造形作家 林 裕子」氏の作品を展示します。新聞紙や牛乳パックなど身近な“紙”を素材にした作品で、見る角度によって彩が変わるなど、空間の中で静かに表情を変えていきます。お花や春の空気とともに、ゆっくりとご鑑賞ください。

- *開催時間 10:00～16:00
- *開催場所 銀月食堂カフェスペース



ぎんげつ小市 フライヤー



Bonheur ブランドロゴ



林 裕子氏の作品(一例)

【4月5日(日)限定企画】 JR東日本 山梨統括センター主催 ～鉄道イベント～

「EF64形 電気機関車」内部見学会

勝沼ぶどう郷駅隣接の広場にシンボルとして保存展示されているこの車両は、かつて中央本線等で貨物列車の牽引を担い、日本の物流と地域産業を支えてきた歴史ある電気機関車です。通常は立ち入ることのできない運転室などを特別公開し、鉄道の歴史や機関車の仕組みを間近で体感いただけます。

*開催時間 10:00～15:30 (受付時間 10:00～15:00)

*当日、マルシェ店舗または駅売店で500円(税込)以上お買い上げの方でご希望の方に、入場券をお渡します。



過去の内部見学会の様子



運転台の様子

こども駅長制服 記念撮影

中央本線の特急列車「あずさ／かいじ／富士回遊」として運行している、E353系のモックアップとともに、JR東日本のこども駅長制服を着用して、記念撮影ができます！

*開催時間 10:00～15:30



こども駅長制服



E353系 モックアップ

しんろくざくら 甚六桜とは？

勝沼ぶどう郷駅周辺に咲く桜並木で、地元である甲州市勝沼町菱山地区の後継者グループ「甚六会」が1977年から長年にわたり、植栽・管理をしてきたことから名付けられた、満開の桜のトンネルを中央線の列車が走り抜ける景色は、鉄道ファンや観光客に人気です。日没後にはライトアップが行われ、甲府盆地の夜景とともに幻想的な夜桜を楽しめます。(2026年のライトアップは3月28日(土)から～4月上旬頃まで)



ワインツーリズム®とは？

山梨県内では主に4月と11月に開催されている、産地を散策しながら、ワイナリーをめぐるイベントです。(主催は一般社団法人ワインツーリズム)当日は参加者専用バスやタクシー駆使し、特製マップを片手にワイナリーをめぐりながら、ぶどうに囲まれた景観やワイン醸造・ぶどう栽培の歴史、そして地域の食、温泉など地域をまるごと楽しむことができます。JR東日本では、ワイン旅と相性が良い鉄道を利用し、イベントに限らず通年“ワインツーリズム”スタイルでワイン産地を楽しむ旅の提案・推進しています。

【ワインツーリズムやまなし2026 春・桃の里笛吹市:4月4日(土)開催】 [ワインツーリズム HP: ワインツーリズム](http://www.winetourism-yamanashi.jp/)

winetourism®
yamanashi

※画像はすべてイメージです。

※2026年3月現在の情報です。